

研究課題名「膵癌診断前の MRCP および CT 画像による膵管形態変化の後ろ向き研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2006 年 1 月 1 日～2024 年 4 月 30 日の期間中、当院で膵癌と組織病理学的に診断され、診断時より 6 か月以上前に少なくとも 1 回以上の MRCP（MRI を使用した胆管・膵管の検査）および CT 検査を受けている患者様です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：本研究の目的は、膵癌診断前に撮影された MRCP 画像を振り返り、現在癌の前兆と考えられている膵管の形態変化が膵癌診断のどれくらい前から出現し、癌の診断までにどのように変化していたかを解析することで、MRCP で膵管形態変化を認めた際の最適な経過観察期間を明らかにすることです。

また、CT 所見も併せて評価し、MRCP で同定した膵管形態変化がどの程度 CT で認識可能であったかを評価することで、MRCP で経過観察を行うべき CT 所見を同定します。

研究方法：電子カルテより患者さんの MRI 画像、CT 画像、内視鏡検査画像や臨床情報を調査します。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2026 年 12 月 30 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存疾患、併用薬の有無や治療経過、生活習慣に関する情報、原疾患の診療経過、採血検査結果、画像情報、病理標本などの電子カルテに収集された臨床情報を研究に使用します。試料の使用はありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

〒466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 医系研究棟 1 号館 9 階

Tel/Fax:052-744-2602

研究責任者・代表者：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 助教 山雄健太郎